



## 犬・笑・暮だより vol.103

### アイドルは歯が命！ ③



今すぐ、あなたの愛犬のお口の中を見てみましょう。もしも、口臭がしたり、歯垢や歯石がついていたら要注意！ 歯のホームケアを常日頃から心がけることは、愛犬の健康管理の第一歩です！ さあ、今日からあなたも愛犬の歯磨きにチャレンジ！

#### 歯磨きの仕方

##### ①口の中を触ることに慣れさせる

普段から口回りやマズル（鼻面から口元にかけての口吻部）を触って、飼い主さんに触られるのに慣れさせます。触れない場合、最初は、大好きなおやつやご飯などを口元に持っていき、集中している間に触って、すぐにご褒美をあげて褒めるところから始めてみましょう。

触ることに慣れて来たら、唇をめくる → 歯に触る  
→ 奥まで指を入れるなどと、段階を踏んで褒めながら少しずつできるようにしていきます。犬の歯垢は、前歯や犬歯より、奥の大きい歯につきやすいので、唇を大きくめくれるようにならないとなかなか上手に歯磨きできませんから、頑張りましょう。

##### ②水で濡らした布で歯をこする

ガーゼや、柔らかい布を水で濡らし、歯の表面をこすります。ガーゼタイプの指サックなどもありますから、利用すると便利です。力を入れてゴシゴシこする必要はありません。

##### ③歯ブラシを使う

ワンちゃんにとって、飼い主さんの手や指と歯ブラシは大違い！ とがった棒状のものを怖がることもあります。いきなり歯ブラシでブラッシングするのではなく、最初は歯に当てたら褒めたりご褒美をあげて、怖がらないよう慣らしていきましょう。



ワンちゃんの歯磨きには水を使えば十分で、歯磨き粉は不要ですが、犬が好むタイプのフレーバーを使用した専用歯磨きペーストや（もちろん食べても大丈夫）、砂糖不使用のヨーグルトを歯ブラシに付けて慣らしていても構いません。

上手に歯ブラシが使えるようになったら、歯の裏側も磨いてあげましょう。

※歯ブラシはペット用の専用のものもありますが、人間の幼児用の、ヘッドが小さく柔らかいものでも大丈夫です。

※既に歯周病で歯や口の中に不快感や痛みがあったりすると、口を触らせない可能性があります。あまり嫌がるようだったら、獣医さんに相談して、適切な治療してから歯磨き習慣をつけていきましょう。

※高齢だったり、持病があったりしても、麻酔をかけずに歯石取りをしてくれる動物病院もあります。怖がらずにぜひ相談してみてくださいね。



愛犬に関するお住まい・お庭のお悩みは **庭遊館** にお気軽にご相談下さい



携帯サイトはコチラ！！

庭園工事・外構工事・管理・設計施工

株式会社 庭遊館

〒504-0945 各務原市那加日新町6-65

TEL 058-216-3110

FAX 058-216-3113

<http://www.teiyukan.jp>

